足元マット保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
4.保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
(ヘ)本書のご提示のない場合。
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6.本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を厳守させますので、ご了承ください。

品　　番	UZ-50E		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本体	1　年	持込修理
お買上げ日	年　　月　　日		
お客様	お名前 ご住所 電話　　　　様		
販売店	販売店名 ご住所 電話　　　　印		

株式会社ユーイング

【お客様相談室】TEL 0120-911-597（無料）

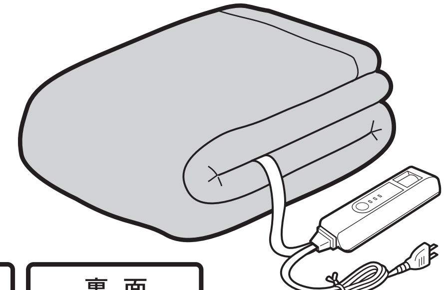
〒639-1124　奈良県大和郡山市馬司町800番地

受付け時間　：　月曜日から金曜日（祝日・当社休日は除く）午前9時～午後5時

U·ING

足元マット　取扱説明書

品番 UZ-50E



このたびは足元マットをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取り扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。

ダニ対策　室温センサー　洗えるマット　裏面スベリ止め加工

愛情点検　長年ご使用の電気足元マットの点検を!!

ご使用の際このような症状はありませんか？

・電源を入れても、暖まらないときがある。
・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
・運転中に異常な音がする。
・こげ臭いにおいがする。
・差込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
・その他の異常、故障がある。

→ **ご使用中止**
故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

仕　　様

項目	仕様
品番	UZ-50E
定格(交流100V)50/60Hz	36W
表面材質	ポリエステル　100%
寸法（cm）	約100×50
コード	電源側約2.0m　足元マット側約1.5m コントローラー品番：CTR-JTLFE
温度調節目盛	6
電気代(円/1時間)	約0.5
消費電力量(Wh/1時間)	約19.8
表面温度（℃）	約50

●本体表面温度は、JIS C9210により室温20℃の状態でウレタンの上に敷き、掛けふとんをかけた状態にしたときの値です。実際に使用されるときの表面温度は室温やふとんの厚さなどにより多少異なります。
●室温センサーによる自動温度機能は、室温が３℃下がると本体表面温度が約１℃上がります。
●電気代は、日本電機工業会の測定方法(室温10℃)に基づいて測定した消費電力量を、1kWh 22円(税込)として算出しています。
※実際に使用されるときは、ご家庭の使用条件、電力使用量および電力会社などにより多少異なります。
●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

1207-1

安全上のご注意

この足元マットは、就寝用暖房器具として使用するもので、一般家庭用として生産されたものです。これ以外のご使用は絶対にしないでください。
この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

絵表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、『危険』『警告』『注意』の３つに分けてお知らせしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を示します。
⚠警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）

※記号の中の絵が具体的内容になります。

- してはいけない『禁止』内容です。
- 必ず実行していただく『強制』内容です。

⚠ 危　険

- 乳幼児やご自分で温度調節（又は操作）のできない方は付添いなしでは使用しないでください。
  ●低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。
- 目盛『6』で長時間使用しないでください。
  ●低温やけどのおそれがあります。

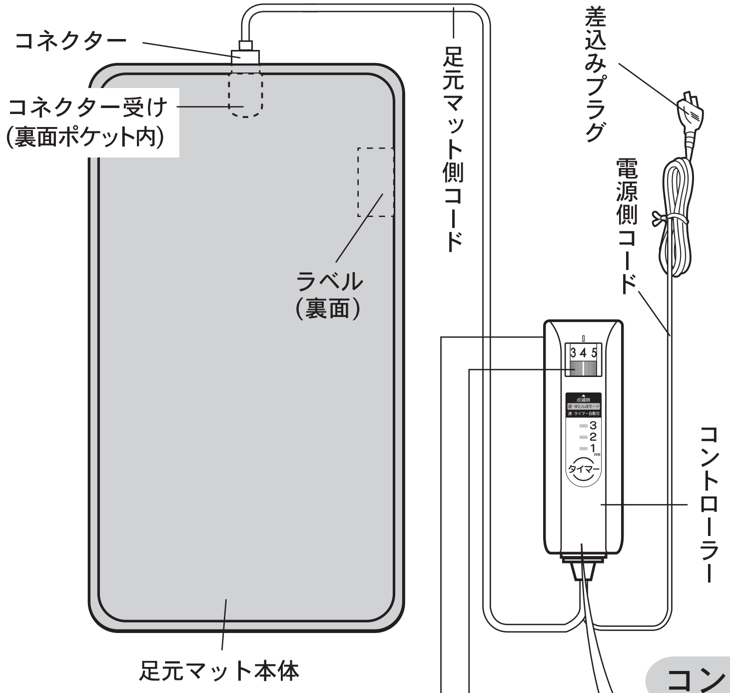
●比較的低い温度(40～60℃)でも、長時間皮ふの同じところに触れていると、赤い斑点や水ぶくれができる低温やけどの原因になります。
●次のような方は特にご注意を!!
お子様、お年寄り、皮ふの弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方や深酒・疲労の激しい方。
■次のような方は、医師と充分ご相談の上お使いください。
●ペースメーカーなど医療用電気機器をご使用の方。
●心臓病、糖尿病などで、ホットマットを使用することが健康上好ましくない方。
●皮ふが弱いなど暖房に注意が必要な方。

⚠ 警　告

- 製品に異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。
  ●発火したり異常動作してけがをすることがあります。
- 分解禁止　絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。
  ●発火したり異常動作してけがをすることがあります。
- 丸めたり、身体に巻き付けて使用しないでください。
  ●低温やけどのおそれがあります。
- 1日1回必ずマットを広げ直して、しわ・折り重ねを無くしてください。
  ●故障の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。
  ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- コンセントの差込みプラグがゆるいときは、使用しないでください。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分を付着させないでください。
  ●感電やショート・発火の原因になります。
- 一般家庭用の交流100V以外では使用しないでください。
  ●火災・感電の原因になります。
- 差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込んでください。
  ●感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。
- 酸素吸入器と併用しないでください。
  ●酸素が漏れた場合、事故の原因になります。

⚠ 注　意

- プラグを抜く　使用時以外または、何か異常があった場合、すみやかに差込みプラグをコンセントから抜いてください。
  ●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。
- ぬれ手操作禁止　ぬれた手で差込みプラグ、コントローラー、接続コネクターなどを絶対にさわらないでください。また、水やお茶等の液体をこぼさないでください。
  ●万一濡らしたときは、過熱や事故のおそれがありますのでただちにご使用を中止し、販売店に点検を依頼してください。
- 差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜いてください。
  ●感電やショートして発火することがあります。
- 他の暖房器具と併用しないでください。
  ●(湯たんぽ・カイロ・こたつ・あんか・他の電気毛布との同時使用など)発熱体を傷め、必要以上の熱量となり危険です。
- アイロン台として使用したり、他の加熱物を置かないでください。
  ●熱で本体(発熱体)を傷め、発火することがあります。
- 針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけないでください。
  ●本体を傷め、故障や感電の原因となります。
- ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。
  ●発熱体やコードを傷め、過熱することがあります。
- 犬や猫などのペットの暖房用には絶対に使用しないでください。
  ●ペットが本体やコードを傷めたり、尿が電気部品に侵入する等して、発煙、火災の原因となることがあります。
- スプレー缶などを本体の近くに置かないでください。
  ●爆発や火災の原因となります。
- コントローラーやコネクターを踏みつけたり強い衝撃を与えないでください。
  ●故障や事故の原因となります。
- ベンジン、シンナー、灯油などの揮発性のものを上にのせないでください。
  ●火災の原因となります。
- リモコンやパソコンなどの電子機器を上にのせないでください。
  ●電子機器の故障の原因となります。

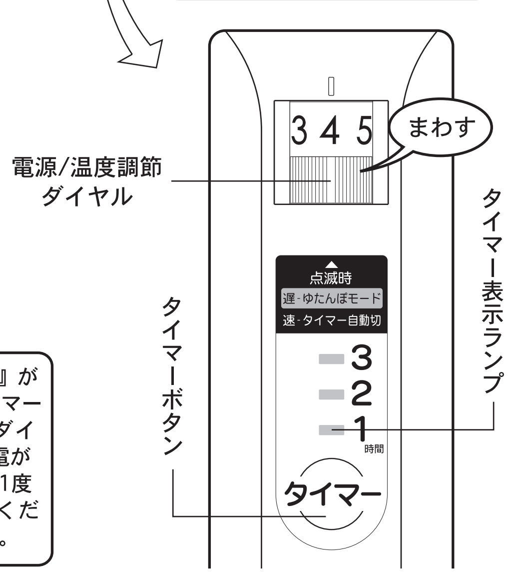


室温センサー
（コントローラー裏面）

室温の変化を室温センサーが感知し、お好みの温度に保つように自動コントロールします。

電源を入れると自動的に『切忘れタイマー』がスタートします。15時間経過すると、タイマーが働いて通電が止まり、『電源/温度調節ダイヤル』部が点滅してお知らせします。通電が止まった後も続けてご使用になるときは、1度電源を切ってから再度電源を入れ直してください。さらに15時間ご使用いただけます。

コントローラー操作部



※製品は、絵と多少異なることがあります。

各部の名称と正しい使い方

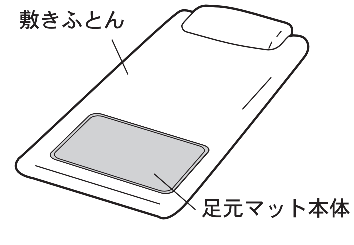
1『足元マット』を広げます。

●シワにならないように広げます。

※足元マットは一日に一回必ず広げ直して、しわ・折り重ねをなくしてください。
　局部保温により足元マット表面やふとん等が変色したり故障の原因になります。
　低温やけどのおそれがあります。

●お手持ちのシーツやふとんカバーをかけてもご使用いただけます。
（シーツやふとんカバーを換えるだけで清潔さが保て、汚れ防止や毛玉の発生が少なくなります。）

※このとき、針や安全ピンなどでカバーと足元マット本体を固定しないでください。
　故障や感電の原因になります。

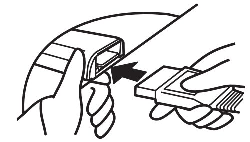


2『コネクター』を取り付けます。

コネクターの向きを確かめて切り込みに合わせてコネクター受けの奥まで確実に差し込んでください。
また、ゴミや針などの電気を通すものが、コネクターにはさみ込まれないように注意してください。

●コントローラーはふとんの外に置き、他の発熱器具よりはなしてください。踏みつけたり落ちやすいところには置かないでください。

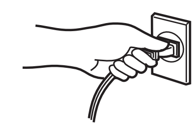
※コネクター受けは、裏面ポケットの中に入っています。
　踏みつけないように注意してください。
　・故障やケガの原因になります。



3『差込みプラグ』をコンセントに差し込みます。

●適正配線された交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

●コードはたばねたまま使用しないでください。



4『電源/温度調節ダイヤル』の目盛を『6』にして予熱します。

●『電源/温度調節ダイヤル』部が点灯します。

●おやすみになる1時間ぐらい前（冷え込みが厳しいときは2時間ぐらい前）から『電源/温度調節ダイヤル』の目盛を『6』に合わせ通電しておいてください。あらかじめ暖めておくと心地よくおやすみになれます。

・温度を上げる又はダニ対策は左方向に回す。
・温度を下げる又『湯たんぽモード』『切』は右方向に回す。

ダイヤル表示順	切 ◐ 1 2 3 4 5 6 ダニ

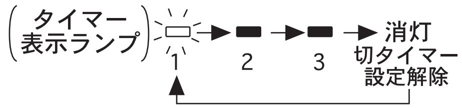
5 おやすみのときは、低めの目盛『1～3』に合わせます。

●安眠に適した温度は、体質・ねまき・寝具などによって異なります。

●さわやかに目覚められるように調節してください。

6 タイマーをセットする場合。

●『タイマーボタン』をご希望の時間に合わせて押してください。



7 使い終わりましたら

●コントローラーの『電源/温度調節ダイヤル』を『切』にして、差込みプラグを抜いてください。
（コネクターをはずす時は必ず先にコントローラーの『電源/温度調節ダイヤル』　を『切』にして、差込みプラグを抜いてください。）

●外出時などには、差込みプラグが抜いてあることを確認してください。

●ふとんなどの一番上におしまいください。
（足元マット本体の上に重いものを置きますと発熱体を傷めることがあります。）

『湯たんぽモード』について

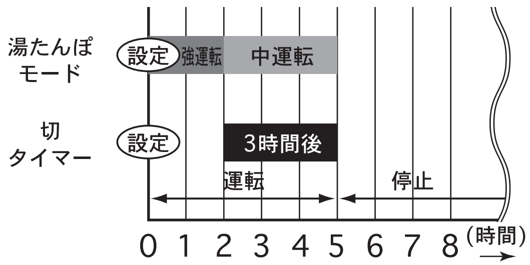
〜ダイヤルの目盛を マークに合わせると『湯たんぽモード』になります。

『湯たんぽモード』に設定しますと、設定後、強運転(温度設定『6』相当)からスタートし、2時間後に中運転(温度設定『3』相当)と温度が下がっていき、15時間後に自動切になります。
※途中でもダイヤルを『切』に回すか、タイマー設定をすると止めることができます。

『湯たんぽモード』タイマー設定について

『湯たんぽモード』に設定し、同時にタイマーボタンでタイマーを設定すると、2時間後に中運転(温度設定『3』相当)に温度が下がってから、タイマーがスタートし始めます。

例：『湯たんぽモード』にし、
3時間切タイマーボタンを押すと、
2時間後に温度が中運転(温度設定『3』相当)に下がってから、
3時間後にスイッチが切れます。



使用例



ふとんに敷く以外でも、直接床に置いて座ったりなどしてお使いいただけます。



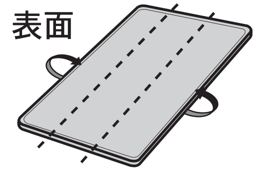
各部の名称と使い方（つづき）

ダニ対策のしかた

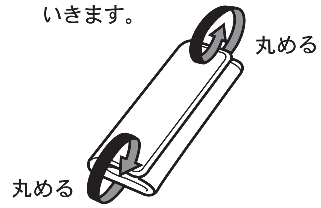
1 足元マット本体を折りたたみ、コネクター受けにコントローラーのコネクターを差し込みます。

〜たたみ方〜

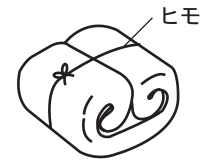
①表側に向け点線に合わせ両端を折ります。



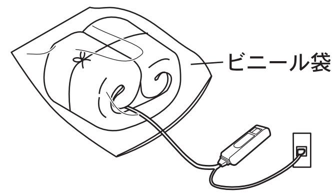
②両端を中心部まで丸めていきます。



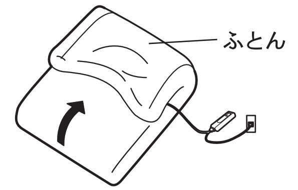
③丸めたらヒモで固定します。



2 足元マット本体をビニール袋に入れて、ビニール袋の開口部を閉じます。



3 ビニール袋に入れたまま、ふとんにはさみ、コントローラーの『電源/温度調節ダイヤル』を『ダニ』に合わせて約２時間通電します。



4 ダニ対策終了後、ビニール袋から本体を取り出し、掃除機をかけて、風通しのよいところで自然乾燥させてください。

知っておいていただきたいこと

●高めの目盛でご使用になると、就寝時は適温であっても睡眠中は体温調節が充分できないため、熱すぎて寝汗をかいたり、のどがかわいて目をさますことがあります。
●おやすみのときは、寒くない程度(体温よりやや低く、少しさわってもほとんど暖かく感じない程度)が、心地よい眠りに適した温度といえます。
●掛けふとんが薄すぎる場合は適温がえられにくいことがあります。さらにふとんを厚くしてください。
●厚手の靴下などを履いて使用されますと、足元マットの熱が身体まで伝わらず、ぬるく感じる原因になります。
●初めてお使いの場合や毎シーズンの使い始めには温度が低く感じることがあります。その場合は1〜2日目は予熱時間を長めにしていただくと足元マット本体の湿気がとれて、その後は正常な温度でご使用いただけます。
●シーツやふとんカバーをかけずにご使用したり、布地やご使用状態によっても、足元マット本体に毛玉が出る場合があります。
（シーツやふとんカバーをかけますと出る度合いが少なくなります。）

上手にお使いいただくために

●予熱しましょう
ふとんの中がほのかに暖かくなり、心地よくおやすみになれます。
●ふとんは保温のよい物を使いましょう
乾いた厚手の大きめなふとんをお使いになると保温性がよくなり暖かくご使用になれます。
●足元マットはしっかり広げましょう
足元マットが片寄っていたり、重ねられていると温度センサーが働き、全体的に温度が低くなります。

お手入れと保管について

足元マット本体の洗たく

この足元マットは、ヒーターが入ったまま丸ごと手洗い(押し洗い)ができます。必ず、次の手順や注意事項を守って洗たくしてください。



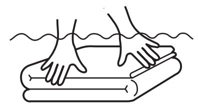
洗たく手順

1．≪準備≫
●足元マット本体からコントローラーをはずします。
（コントローラーは洗わないでください。）
●足元マット本体をたたみます。
●足元マットが洗える大きさの容器にぬるま湯(30℃以下)を用意し、洗たく用の中性洗剤をとかします。

■次のことは絶対にやめてください。
（発熱体を傷めたり、温度調節機能が正常に働かなくなり危険です。）
●ドライクリーニング
●ねじりしぼり
●漂白剤の使用
●アイロンがけ
●道具を使用する洗い
（へら洗い、たたき洗いなど）
●強制乾燥(乾燥機の使用や通電しながらの乾燥など)

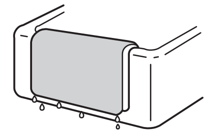


2．≪手洗い≫
毛玉ができることがありますので、丁寧に洗濯してください。
●容器に足元マット本体を入れ、押し洗いをします。
※汚れがひどい場合は二度洗いしてください。

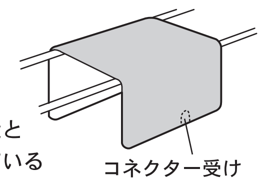


3．≪すすぎ≫
●洗うときと同じ要領で洗剤が残らないように充分にすすぎます。
●静電気防止用に柔軟仕上剤を使用してください。
●コネクター受け部のみ再度水道水で洗います。

4．≪脱水≫
●浴槽のふちなどにかけて水をきります。



5．≪乾燥≫
●日影で風通しのよい場所で乾かしてください。
※コネクター受け付近と内部が完全に乾いていることを確認してください。



※（洗たく機での洗たく）

必ずネットをご使用ください。

●ネットへの入れ方はコネクター受けが足元マット本体の内側になるように入れてください。
●必ず毛布洗い可能と表示されている洗たく機をご使用ください。
また、洗たく機の取扱説明書も必ずお読みください。
●他の洗たく物といっしょに洗わないでください。
●すすぎ・脱水・乾燥・確認は手洗いと同様に行なってください。

コントローラーとコードのお手入れ

●汚れたときは台所用中性洗剤を水にうすめて、布に含ませ、かたくしぼってからふきとってください。（ベンジン・シンナーなどの使用はやめてください。）
●長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふき取ってからご使用ください。

保管のしかた

●足元マット本体はよく乾燥させて、お手持ちの箱に入れ、湿気の少ないところに保管してください。
●保管の前に電源スイッチを『切』にし、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
●ナフタリンなどの防虫剤はコントローラーや発熱線を傷めますので絶対に使用しないでください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』が入らない	●差込みプラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ●ご家庭用のヒューズやブレーカーが切れていませんか?
暖かくならない	●『電源/温度調節ダイヤル』の目盛が『1』側になっていませんか? ●コントローラーが他の熱源器具の熱を受けていませんか? ●コネクターはコネクター受けにしっかりと差し込まれていますか? ●足元マットはきっちりと広げられていますか?

■上記の処置をしてもなおらなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。

※点検・修理を依頼されるときは、足元マット本体とコントローラーを必ずいっしょにご持参ください。



お客様ご自身での修理・改造は絶対に行わないでください。

■下記の場合はお買上げの販売店にご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されていても、まだご不明な点があるとき。
●『電源/温度調節ダイヤル』を『1』に合わせても足元マット本体が異常に熱いとき。
●ときどき暖かくならないとき。
●コードが傷んだり、差込みプラグ・コンセント・コントローラーが熱くなりすぎるとき。
●コントローラーの損傷や足元マット生地のすりきれにより発熱体が見えたとき。
●コントローラーやコネクタ付近に水やお茶など液体をこぼしたとき。

修理サービスについて

（1）保証書
●この製品には、保証書がついています。保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買上げ日より1年間です。

（2）修理を依頼されるとき
●保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
●保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

（3）補修用性能部品の保有期間
足元マットの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年です。

（4）ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
●お客様ご自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。

（5）修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。